

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和元年9月

計画の名称	36 魚津市における道路構造物の適確な維持管理の推進（防災・安全）				変更回数	6	重点配分対象の該当				
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）		交付対象	魚津市							
計画の目標	老朽化した橋梁等の道路構造物を総点検し、これを踏まえた緊急対策、長寿命化等の計画的・戦略的な維持管理・更新を実施することにより、市民の命及び暮らしを守る。										
計画の成果目標（定量的指標）	魚津市の市道橋のうち橋長5m以上の橋梁の長寿命化対策率を0%（H25）から23.4%（H29）へ上昇させる。 市民意識調査における道路交通環境の満足度の向上を図る。										
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考				
			当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)						
① 橋梁の長寿命化対策率（%）	= 対策済箇所数 ÷ 橋長5メートル以上の市道橋の数			0.0%	14.4%	23.4%					
② 道路が整備され、安全で快適・便利になったと感じている市民の割合（市民意識調査結果）				48.0%	50.0%	54.0%					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	987 百万円	A	968 百万円	B	0 百万円	C	19 百万円	D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.9%

○事後評価の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期	
事後評価の実施体制		令和元年9月	
・産業建設部：建設課		公表の方法	
		魚津市HP上にて公表	

## 1. 交付対象事業の進捗状況

### 交付対象事業

A 1 道路事業											事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H25	H26	H27	H28	H29				
36-A1-1	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(2) 下橋鹿熊線他 宮城橋他	橋梁補修 0.37km	魚津市						265		策定済	
36-A1-2	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(2) 小川寺長引野線他 日尾他	のり面構造物修繕等 0.1km	魚津市						50		—	
36-A1-3	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(1) 上村木カーバイド線他 上村木一丁目	道路附属物等修繕 60基	魚津市						35		—	
36-A1-4	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(2) 電鉄魚津大光寺線他 友道他	路面陥没箇所対策 0.4km	魚津市						70		—	
36-A1-5	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(他) 南又線他 三ヶ他	災害防除 0.1km	魚津市						80		—	
36-A1-6	道路	雪寒	魚津市	直接		市町村道	雪寒	(他) 経田中町持光寺線他 経田中町	消雪施設 0.86km	魚津市						383		—	
36-A1-7	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(他) 日尾1号線 小川寺	災害防除 0.1km	魚津市						80		—	
36-A1-8	道路	一般	魚津市	直接		市町村道	修繕	(他) 観音堂室田線 観音堂	災害防除 0.1km	魚津市						5		—	
合計																968			

B 関連社会資本整備事業											事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H25	H26	H27	H28	H29				
合計																0		

C 効果促進事業											事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H25	H26	H27	H28	H29				
36-C-1	計画・調査	一般	魚津市	直接		計画・調査	道路防災点検	道路ストック総点検等	魚津市						8			
36-C-2	計画・調査	一般	魚津市	直接		計画・調査	路面陥没危険箇所調査	路面陥没危険箇所調査	魚津市						5			
36-C-3	計画・調査	一般	魚津市	直接		計画・調査	消雪施設修繕計画策定	消雪施設修繕計画策定	魚津市						6			
合計																19		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
36-C-1	魚津市が管理する道路の防災点検を実施し、(2) 小川寺長引野線他 (36-A1-2) ののり面構造物、(1) 上村木カーバイド線他 (36-A1-3) の道路附属物等の修繕等を計画的に進めることにより、安全な交通の確保を行う。	
36-C-2	魚津市が管理する道路で路面陥没危険箇所調査を実施し、(2) 電鉄魚津大光寺線他 (36-A1-4) の路面陥没対策を速やかに行うことにより、安全な交通の確保を行う。	
36-C-3	魚津市が管理する道路消雪施設の計画的かつ予防的修繕のための計画を策定し、経田中町持光寺線他 (36-A1-7) の消雪施設を計画的に修繕することにより、安全・安心な道路交通の確保を図る。	

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和元年9月

計画の名称	36 魚津市における道路構造物の適確な維持管理の推進（防災・安全）	変更回数	6	重点配分対象の該当
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	魚津市	
計画の目標	老朽化した橋梁等の道路構造物を総点検し、これを踏まえた緊急対策、長寿命化等の計画的・戦略的な維持管理・更新を実施することにより、市民の命及び暮らしを守る。			
計画の成果目標（定量的指標）	魚津市の市道橋のうち橋長5m以上の橋梁の長寿命化対策率を0%（H25）から23.4%（H29）へ上昇させる。 市民意識調査における道路交通環境の満足度の向上を図る。			

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁の長寿命化を実施することにより、安全な通行空間が確保された路線が増加した。</li> <li>道路照明のLED化や、災害防除、消雪施設の更新を行った結果、安全で快適と感じる路線が増加し、市民満足度の向上に繋がった。</li> </ul>				
II 定量的指標の達成状況	指標①橋梁の長寿命化対策率	最終目標値	23.4%	目標値と実績値に差が出た要因	国費の内示額にあわせて、事業量を見直したことにより、計画どおりすすめることができなかったため。	
		最終実績値	6.3%			
	指標②道路が整備され、安全で快適・便利になったと感じている市民の割合	最終目標値	54.0%	目標値と実績値に差が出た要因		目標値には届かなかったが、概ね目標値に到達しており、今後も安全で快適・便利な道路の整備を推進する。
		最終実績値	53.1%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況						
3. 特記事項						
<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁の長寿命化対策率が目標に大きく及ばなかったことから、橋梁補修関係に特化した整備計画を作成し、事業費確保に努め、対策率の向上を図る。</li> <li>次期計画では、引き続き橋梁以外の道路構造物の計画的維持管理・更新を実施することにより、道路交通環境の市民満足度の向上を図る。</li> </ul>						